



## 凡事徹底 ～ 夢（目標）に向かって～

□先週より、朝のグラウンドには、軽快な音楽が鳴り響いています。そこには、ハアハアと白い息を吐き、真っ赤に顔を紅潮させた福住っこの元気に走る姿があります。マラソン大会に向けて、かけ足練習です。子どもたちは、「今日は、12周走ったで!」「昨日より2周たくさん走れたよ!」と今日の練習を振り返っています。個々に決めた目標を達成しようと躍起です。目標に向かって、もくもくとひた走る福住っこの姿は、なんともかっこいいです。



□「金メダルも世界記録もすごいと思いません。それより目標を達成した喜びが大きいです。」これは、シドニーオリンピック（マラソン）金メダリスト、高橋尚子さんの言葉です。マラソンに限らず、人生において夢を実現するためには、目標を立て、一つ一つクリアしていくことが大切であるということ、私たちに教えてくれています。裏を返せば、目標を少しずつ達成していけば、偉業を成し遂げることができるということです。また、彼女は「努力は裏切らない。走った距離もそうですが、毎日の積み重ねがすごくものをいう。」とも言っています。私の好きな言葉に『凡事徹底』（誰にでもできることを、誰にもできないくらい続ける）があります。小さな努力を積み重ね、マラソン大会に向けて立てたそれぞれの目標が達成できることを願っています。

□ある学級の自習監督に行く機会がありました。教室の黒板には「プリントが終わった人は、この漢字を百点とれるように勉強しよう！（友達と勉強してもよい。）」と大きく書いてあります。プリントを完成した子どもたちは、三々五々グループになり、お互いのノートを交換すると、漢字のテスト問題を書きあいます。友達が作った問題を解き終わると、今度は、マルうちをしあい交換します。主体的に学習をしている子どもたちは、いきいきしていました。漢字を覚えようと一生懸命でした。こうした毎日の授業や宿題の積み重ねで、卒業時には1026字もの漢字を読み書きできるようになるのだと、改めて実感しました。漢検なら5級に合格です。継続の力の賜物です。

□来年度からは、福住小中学校となり、9年間の長いスパンで目標を立てていくことが可能になります。連続した9年間ですので、今までは無理だと思われていたようなゴールにたどり着くことが可能になるかもしれない。それぞれの夢に向かって、なりたい自分になるために、子どもたちが凡事を徹底して、コツコツ努力を続けていけるよう応援していきたいと考えています。

□最後に、元大リーガー「イチロー選手」の言葉を紹介します。

『小さいことを積み重ねることが、とんでもないところに行くためのただ一つの道です。』～イチロー～



### ～ 児童会活動 早耳情報 ～

きらめき委員の皆さんは、赤い羽根募金や学校の決まりを決めるため、休み時間返上で、話し合ってくれています。12月14日（月）～18日（金）に「私服を着てきてもよい日」を再度設定し、問題点を洗い出します。18日（金）に児童・保護者・教師へアンケートを実施・回収後、最終案を作成。年明けに、学校と協議し、1月中旬頃に決定の予定です。

保護者の皆様におかれましては、もうしばらく子どもたちの活動を見守っていただきますよう、ご理解・ご協力をお願いいたします。

なお、ご心配なことがありましたら、学校までお気軽に、お問い合わせください。